

教員免許状更新講習 シラバス

開講日	2020年8月6日(木)	
講習名	適応力向上のための指導と方法	
領域	選択必修	
受講対象者	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の教諭・養護教諭・栄養教諭	
指導教員	原田 耕太郎, 松本 有貴	
講習内容	<p>多様な価値観や個性を持つ児童・生徒が学校生活に適応するには、学校の教育体制のみならず、児童・生徒自身が感情や行動を適切に操作する技能を得る必要がある。インクルーシブ教育やチーム学校の推進という動向を踏まえ、児童・生徒の適応力向上に役立つ非認知的能力(情動スキル・共感スキル・問題解決スキル等)の育成指導方法を学ぶ。さらに学校の教育体制の観点から、児童・生徒の適応に関する支援の在り方を議論する。</p>	

講義計画		
講時	内 容	
	8:30～8:50	受付
	8:50～8:55	オリエンテーション
1講時	8:55～10:15	教育相談上の課題の一つである児童・生徒の適応力向上の一つとして非認知能力の重要性を議論し、それを高める指導を体験的に修得するために、情動スキル・共感スキルを育むグループワークを行う。
2講時	10:30～11:50	1講時に引き続き、非認知能力を高める指導を体験的に修得するために、問題解決スキルを育むグループワークを行う。
昼食休憩	11:50～12:50	
3講時	12:50～14:10	教育相談上の課題として、児童・生徒が相互に人格と個性を尊重し学校生活に適応することが挙げられる。そのために必要な児童・生徒が獲得すべき技能と教育体制という2つの視点から議論する。
4講時	14:25～15:45	障害を持つ児童・生徒が学校生活に適応していく事例の検討を通して、児童・生徒たちが個性を尊重する態度を養うためのインクルーシブ教育の在り方について議論する。
5講時	15:55～16:45	試験
	16:45～16:55	事後アンケート
評価方法	筆記試験	
テキスト	特になし	
参考図書	特になし	
持参物	筆記用具	



教員免許状更新講習 シラバス

開講日	2020年8月18日(火曜日)			
講習名	学校を巡る近年の状況変化・危機管理上の課題			
領域	必修		選択必修	選択
受講対象者	学校種	幼・小・中・高・特支	職種	教諭・養護教諭・栄養教諭
指導教員	青野透、佐々木尊、中村亨、島田俊朗			
講習内容	学校を巡る状況変化や各種課題に対する組織的な対応のあり方、学校における危機管理上の課題等、教員に求められる最新の知識・技能の習得と今日的な教育課題についての理解を深める。			

講義計画		
講時	時間・内容	
	8:30~8:50	受付
	8:50~8:55	オリエンテーション
1講時 (80分)	8:55~10:15	障害のある児童生徒への合理的配慮に関し、具体的事例をもとに、法律が求める合理的配慮について理解を深める。(青野透)
2講時 (80分)	10:30~11:50	自然災害への対応をはじめ学校は日常的に様々な危機に直面しており、学校が危機管理として取り組むべき課題は枚挙にいとまがない。危機の予測、危機の防止と回避、危機発生時にどのように対応すべきかについての理解を深める。(佐々木尊)
昼食休憩 (60分)	11:50~12:50	
3講時 (80分)	12:50~14:10	人口減少社会に対応した小中一貫教育「徳島モデル」(パッケージスクール、チェーンスクール)のカリキュラム・マネジメント等からチーム学校の在り方について考察する。(中村亨)
4講時 (80分)	14:25~15:45	児童虐待の背景から現代の保護者の置かれている社会的状況について考える。(島田俊朗)
5講時 (50分)	15:55~16:45	試験
(10分)	16:45~16:55	事後アンケート
評価方法	筆記試験	
テキスト	資料を提示する	
参考図書	特になし	
持参物	筆記用具	



教員免許状更新講習 シラバス

開講日	2020年8月25日(火曜日)			
講習名	非行の理解と指導			
領域	必修		選択必修	選択
受講対象者	学校種	幼・小・中・高・特支	職種	教諭・養護教諭・栄養教諭
指導教員	小板清文、青木宏、中津達雄、原田耕太郎			
講習内容	<p>児童生徒の問題行動に関わる制度と法令、非行問題を理解する視点、非行防止のための教育相談活動のあり方、非行のある児童生徒の指導法等、非行問題に関する基本的な知識を講義する。さらに、具体的な非行事例の検討、児童生徒に対する面接技法を学ぶことにより、非行の心理学的意味を理解し、指導力を高めることをめざす。</p>			

講義計画		
講時	時間・内容	
	8:30~8:50	受付
	8:50~8:55	オリエンテーション
1講時 (80分)	8:55~10:15	生徒の非行に対処するための知識を高めるために、関連する法的制度を解説し、非行問題に対する学校及び教師の役割について考察する。(小板清文)
2講時 (80分)	10:30~11:50	非行のある生徒への指導力を高めるために、典型的な非行事例の検討を通して非行を取り巻く諸問題を説明し、その予防と教育相談活動の充実の必要性を考察する。(青木宏)
昼食休憩 (60分)	11:50~12:50	
3講時 (80分)	12:50~14:10	生徒の問題行動への指導力を高めるために、問題を理解する新たな視点と、それに基づく傾聴を中心とした面接技法の理論を説明し、さらにビデオ視聴により具体的手法の理解を図る。(中津達雄)
4講時 (80分)	14:25~15:45	非行のある生徒への指導力を高めるために、非行への発生及び発展の心理学的意味を解説し、非行のメカニズムを理解するうえで重要な幾つかの視点を考察する。(原田耕太郎)
5講時 (50分)	15:55~16:45	試験
(10分)	16:45~16:55	事後アンケート
評価方法	筆記試験	
テキスト	当日、資料を配付します	
参考図書	特になし	
持参物	特になし	